

年間授業計画

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 芸術 科目 美術Ⅰ

教 科： 芸術

科 目： 美術Ⅰ

単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 6 組

使用教科書：（ 日本文教出版 高校生の美術Ⅰ ）

教科 芸術 の目標：

【知識及び技能】芸術の各科目の特質について理解し、意図に基づいて表現するための技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり。芸術のよさや美しさを味わうことができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに豊かな情操を培う。

科目 美術Ⅰ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表している。	主題を生成し、発想や構想を練ったり、美術に対する見方や感じ方を深めている。	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組もうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
			絵・ 彫	デ	映							
1 学 期	A 単元 『希望』パンフレット表紙 【知識及び技能】アクリル絵の具や筆、ペーパーパレットなど描画材の特性を生かして、創造的に表現する 【思考力、判断力、表現力等】 目的や条件などを基に、誰のためのデザインかを考え、主題を生成し表現する。 【学びに向かう力、人間性等】パンフレットの意図を考え、構想を練り、意図に応じて工夫して表現活動に主体的に取り組む。	・参考作品などの鑑賞を通して、ポスターやパンフレットの魅力に気が付かせる ・フォントや絵の色や形、構図の効果を考え、表現する。 ・アクリル絵の具など描画材の使い方を理解し、色や形を工夫して表現する。 ・自他の作品の鑑賞 ・教材 絵の具（アクリル）、ケント紙、プリント、硬めの鉛筆など ・一人1台端末の活用 完成作品を写真に撮り、振り返りシートを作成する。				○	○	【知識及び技能】アクリルなど描画材の特性を生かして、意図に応じて創造的に工夫し表現できている（作品・プリントで評価） 【思考力、判断力、表現力等】 目的や条件を理解し、それらに合わせて効果的な色や形、フォントなどを選んだり、主題を決めたりなどして表現に取り組んでいる。（作品・プリントで評価） 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に対象となるポスターやパンフレットの意図を考え、構想を練り、意図に応じて形や色を工夫して表現活動に主体的に取り組んでいる。（作品・プリント・授業態度で評価）	○	○	○	22
	A 単元 鉛筆デッサン 【知識及び技能】鉛筆や消しゴムなど描画材の特性を生かして、創造的に表現する 【思考力、判断力、表現力等】 自他の作品の造形的なよさや美しさを感じ、見方や感じ方を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 モチーフの表情などを基に構想を練り、意図に応じて工夫して表現活動に主体的に取り組む	・参考作品などの鑑賞を通して、鉛筆デッサンの魅力に気が付かせる ・形体や構図の効果を考え、スケッチをする。 ・消しゴムや鉛筆など描画材の使い方を理解し、質感や立体感などを表現する。 ・自他の作品の鑑賞 ・教材 鉛筆、練り消しゴム、画用紙、教科書など ・一人1台端末の活用 完成作品を写真に撮り、振り返りシートを作成する。	○			○	○	【知識及び技能】鉛筆や消しゴムなど描画材の特性を生かして、創造的に表現できている 【思考力、判断力、表現力等】 自他の作品の造形的なよさや美しさを感じ、見方や感じ方を深めている 【学びに向かう力、人間性等】 モチーフの表情などを基に構想を練り、意図に応じて工夫して表現活動に主体的に取り組んでいる	○	○	○	10
2 学 期	A 単元 写真を色面分割してデザインする 【知識及び技能】明度の変化を感じ取り、それにより立体感が表現されることを理解する 【思考力、判断力、表現力等】 写真を色面分割して表現し、アクリル絵の具などの描画材料を効果的に使ってデザインする 【学びに向かう力、人間性等】 意図に応じて工夫して表現活動に主体的に取り組む	・参考作品などから色面分割された作品の立体感が表現されていることを理解する ・明度の違いを探して、境界線を引く。 ・明度が高いところから着色していく ・自他の作品の鑑賞 ・教材 アクリル絵の具、写真、ケント紙、教科書など ・一人1台端末の活用 完成作品を写真に撮り、振り返りシートを作成する。				○	○	【知識及び技能】明度の変化を感じ取り、それにより立体感が表現されることを理解できている 【思考力、判断力、表現力等】 写真を色面分割して表現し、アクリル絵の具などの描画材料を効果的に使ってデザインできる 【学びに向かう力、人間性等】 意図に応じて工夫して表現活動に主体的に取り組む	○	○	○	16
	A 単元 塑造で表す 【知識及び技能】意図に応じて粘土の特性を生かして、主題を追求して創造的に表現する 【思考力、判断力、表現力等】 人物の心情や個性を捉え、人物の表情や動きなどを工夫して表現意図に応じて形や量感などについて考えて表す。 【学びに向かう力、人間性等】 意図に応じて工夫して表現活動に主体的に取り組む	・参考作品などから人物の表情などから生命観や存在を感じ取らせる ・対象の印象や個性を捉え、主題を生成し、スケッチをする ・スケッチをもとに、観察を深め粘土をつける ・主題を基に、用具を使い仕上げる ・自他の作品の鑑賞 ・教材 芯材、粘土、ヘラ、教科書など ・一人1台端末の活用 完成作品を写真に撮り、振り返りシートを作成する。	○			○	○	【知識及び技能】意図に応じて粘土の特性を生かして、主題を追求して創造的に表現できている 【思考力、判断力、表現力等】 人物の心情や個性を捉え、人物の表情や動きなどを工夫して表現意図に応じて形や量感などについて考えて表している 【学びに向かう力、人間性等】 意図に応じて工夫して表現活動に主体的に取り組んでいる	○	○	○	8

